

(Partial Translation)

Japanese Laid-Open Utility Model Publication

S59-103662

July 12, 1984

Name of the Invention: PILL ARRANGEMENT TRAY ENGAGING APARATUS
Filing No.: S57-197937
Filing Date: December 28, 1982
Applicant: ITOKI KOSAKUSHO CO., LTD.

Page 3, line 2 - line 12

Based on an illustrated embodiment, details of the present invention will be described. Fig. 1 is a front view of a cabinet storing a pill arrangement tray to which the present invention is applied. In the drawing, 1 is a cabinet and 2 is a pill arrangement tray. Then, the pill arrangement tray 2 has a pill storing part 3 which is about "U" shaped on the front of the pill arrangement tray as shown in Fig. 2. A pill placing plate 4, the front of which is inclined slightly upwardly, is formed on the top of the standing wall of the rear end of the pill storing part 3. On the pill placing plate 4 is defined a space in which pills packed in a sheet shape are placed. A pendent piece 5 extending downward is formed at the rear end of the pill placing plate 4.

公開実用 昭和 59—103662

19 日本国特許庁 (JP)
12 公開実用新案公報 (U)

11 実用新案出願公開
昭59—103662

51 Int. Cl.³
A 47 B 67 00
A 47 B 81 00

識別記号

庁内整理番号
8206—3B
Z 8206—3B

43 公開 昭和59年(1984)7月12日

審査請求 未請求

(全 頁)

54 錠剤整理トレー係止装置

72 考 案 者 小林英三

大阪市城東区今福東1丁目4番
18号株式会社伊藤喜工作所内

21 実 願 昭57—197937

22 出 願 昭57(1982)12月28日

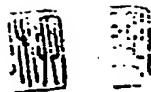
71 出 願 人 株式会社伊藤喜工作所

72 考 案 者 坊野五十七

大阪市城東区今福東1丁目4番
18号

大阪市城東区今福東1丁目4番
18号株式会社伊藤喜工作所内

73 代 理 人 弁理士 柳野隆生



明 細 書

1. 考案の名称

錠剤整理トレー係止装置

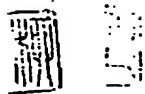
2 実用新案登録請求の範囲

1)断面U形の錠剤収容部の奥端側立壁上端にシート状に包装された錠剤を収置する錠剤載置板を上設してなる錠剤整理トレーの載置板後端に下向きの垂下片を形成するとともに、この垂下片を嵌入しうる間隙をキャビネット後壁との間に形成する位置のトレー両側における取外し自在の仕切板側面下部にトレー方向への突起を設けてなる錠剤整理トレー係止装置。

3 考案の詳細な説明

本考案は錠剤整理トレー係止装置に関し、更に詳しくは、錠剤整理トレーを収容するキャビネット内において、該整理トレーとこの整理トレーを収容する仕切板との関係における錠剤整理トレー仕切装置に関する。

従来錠剤整理トレーとして例えば実開昭57-



6 5 6 4 1 号などで代表されるものが存在する。
これらの錠剤整理トレイは殆んどの場合前部に細分化された錠剤を収容する為の略U字形の錠剤収容部とその錠剤収容部の上端後方にシート状に包装された錠剤を載置する為の錠剤載置板をおいた構成が示され、そしてこれらの錠剤整理トレイがキャビネット等の内部に自由に前方方向へ取出し不能なようにキャビネット内に係止収容されている。この錠剤整理トレイのキャビネット内における係止構造は前記実開昭 5 7 - 6 5 6 4 1 号でも示されているが、本考案はこれらの係止装置を更に簡便でしかも確実で取扱い容易なものを提供せんと開発したものであつて、その要旨とするところは、断面U形の錠剤収容部の奥端側立壁上端にシート状に包装された錠剤を載置する錠剤載置板を上設してなる錠剤整理トレイの載置板後端に下向きの垂下片を形成するとともに、この垂下片を嵌入しうる間隙をキャビネット後壁との間に形成する位置のトレイ両側における取外し自在の仕切板側面下部にトレイ方向への突起を設けてなるこ

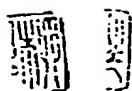
とにある。

図示した実施例に基づき本考案の詳細を説明すると、第1図は本考案を適用した錠剤整理トレーを収容したキャビネットの正面図であり、図中1がキャビネット、2が錠剤整理トレーである。そしてこの錠剤整理トレー2は第2図において示される如くその前部に断面略U形の錠剤収容部3があり、この錠剤収容部3奥端側立壁上端に前方方向がやや上向きに傾斜した錠剤載置板4を上設しこの上にシート状に包装された錠剤を載置する空間を形成するとともに該錠剤載置板4の後端に下向きの垂下片5を形成したものである。そしてこの垂下片5をキャビネット1内で本錠剤整理トレー2が前方へ移動しないよう停止させる係止片として機能させる為にキャビネット1の各錠剤収容トレー2の両側に位置する取外し自在の仕切板6側面下部にキャビネット後壁7との間に前記垂下片5が嵌入しうる間隙を残してトレー方向への突起8を設けてなるものである。第2図の仕切板6の下部後方に示した8がこの突起を示す。第3図

はキャビネット 1 に本錠剤整理トレイ 2 を収容した状態の断面説明図であつて、トレイ 2 後端の垂下片 5 は取外し自在な仕切板 6 側面下部に設けた突起 8 とキャビネット後壁 7 との間に形成される間隙に嵌入され、もつて錠剤整理トレイ 2 が前方へ移動することを防止している。

尚ここに仕切板 6 はその上下に突出片 9 を有し該突出片 9 が底板又は天板に設けた係合孔に嵌入することによりキャビネット 1 内に立起可能にしており、もつて対向する仕切板 6 の側面下部に設けた突起 8 が互いに対向した状態で錠剤整理トレイ 2 の後部垂下片 5 を嵌入する間隙をキャビネット後壁 7 との間で構成しているものである。

而して、このようなキャビネット 1 へ前記した錠剤整理トレイ 2 を収容する場合は、トレイ前部をもつて後部の垂下片を上方に引きあげたまま、でキャビネット内に挿入し垂下片を突起とキャビネット後壁との間に嵌入することでトレイの収容は完了し、又引出そうとするときには垂下片を上方に移動させ次いで手前方向へ引出せば取出し



は容易である。

以上の如く本考案に係る錠剤整理トレー係止装置は、断面U形の錠剤収容部の奥端側立壁上端にシート状に包装された錠剤を載置する錠剤載置板を上設してなる錠剤整理トレーの載置板後端に下向きの垂下片を形成するとともに、この垂下片に嵌入しうる間隙をキャビネット後壁との間に形成する位置のトレー両側における取外し自在の仕切板側面下部にトレー方向への突起を設けてなるところから、トレーの垂下片は取外し自在な仕切板の突起とキャビネット後壁との間に嵌入又は離脱さすことにより本錠剤整理トレーをキャビネット内に係止又は取出しすることができるものであり、又本錠剤整理トレーをキャビネット内に収容するに際しても単にトレーをキャビネット内の仕切板間に挿入し、しかも後端の垂下片を突起とキャビネット後壁との間に落とし込むだけで係止でき、その操作は容易で且つ係合されたあとは容易に離脱せず錠剤の整理用トレーとしての機能は充分に果たされるばかりでなく突起に実施例の如き断面丸

状のものを用いることによりキャビネット後壁との間を垂下片厚みよりもやや狭く設定しておけば、該垂下片をこの間隙に圧入することでトレーの係止状態はより強固且つ完全となる。尚仕切板を実施例の如き取外し自在のものを用いることにより凝剤整理トレーとして大きさの異なるものを設定しようとするときにもその適応性は大となりキャビネット内を区分けする立壁が固定的なものに比べてよりその利用範囲は高くなるのである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は凝剤整理トレーを収容したキャビネットの正面図、第2図はトレーと仕切板の分解した状態の斜視図、第3図はキャビネットにトレーを収容した状態の断面説明図である。

1：キャビネット、2：トレー、3：凝剤収容部、4：凝剤載置板、5：垂下片、6：仕切板、7：キャビネット後壁、8：突起、9：突出片。

実用新案登録出願人

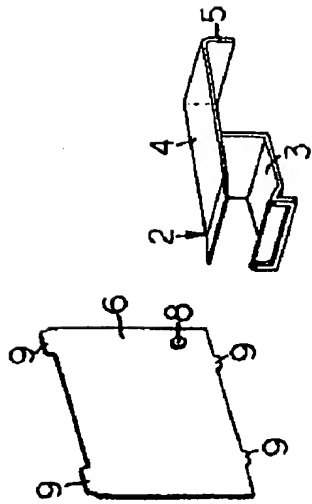
株式会社 伊藤喜作所

代理人 井理士

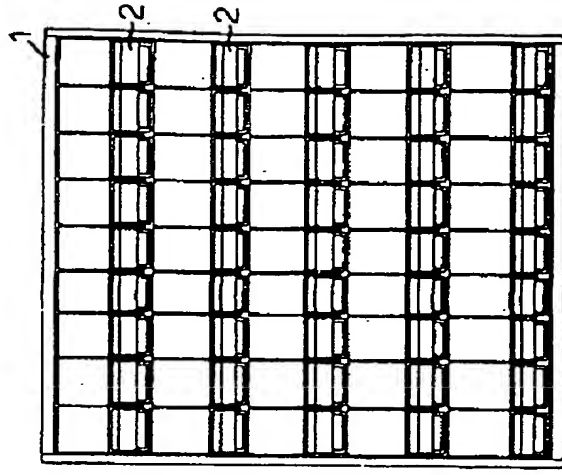
柳 野 隆 生



第 2 図



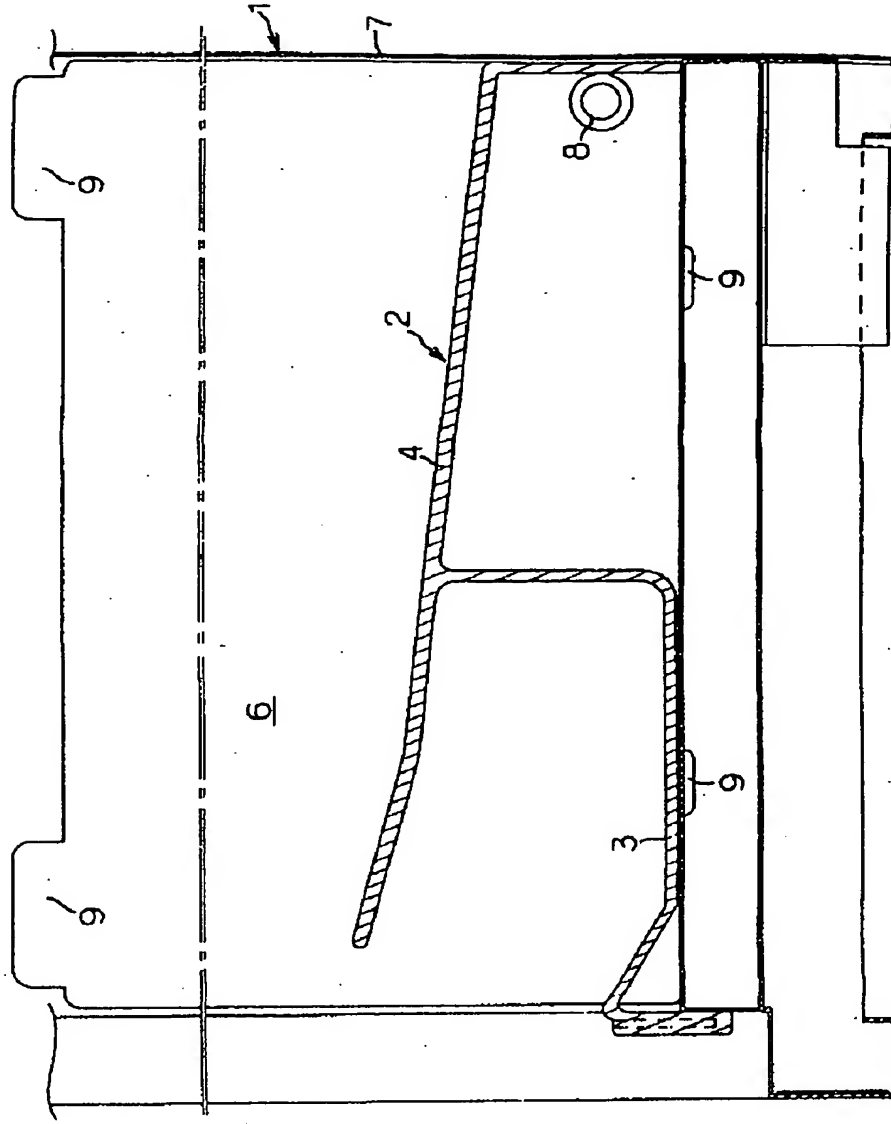
第 1 図



508

代理人 柳野隆生
実用 昭和 59 一 103662

第 3 図



569

代理人 芥理上 柳 野 隆 生
実開 59-103662

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.